

自治会活動 参加レポート

No.5 栄三丁目自治会

「子供祭り」

(平成26年8月23日実施)



夏休み最後の土曜日、南街の協和公園（通称パンダ公園）において、栄三丁目自治会とPTA、及びなんがいの児童館との共同事業として「子供祭り」が行われました。とても楽しかったお祭りの様子をお伝えいたします。

当日、お祭りはお昼からだったのですが、朝から怪しいお天気。

でも、みんなの願いが通じたのか、じりじり焼けるような日差しのない、「曇り時々晴れ」のちょうど良い感じのお天気でした。

お祭り会場の協和公園（通称パンダ公園）に着くと、かき氷・焼きそば・綿あめ・ポップコーン・ヨーヨー釣りのコーナーがあり、気分が盛り上がります。



お祭りが始まり、綿あめやかき氷コーナーに子ども達が集まってきました。

この綿あめコーナー、なんと希望する人には自分で作らせてくれるんです！



並んでいる子ども達に聞くと、「作ったことない」との返事。並んで待っている間もわくわくしている気分が伝わってきます。横で綿あめ作りを

教えてくれる方も、真剣な子ども達を相手になんだか楽しそう。

私も子どもの頃からの夢、綿あめ作りをさせていただきました。見ているほど簡単ではないのですが、なにしろ楽しい！形はいびつでも、美味しい綿あめでした。

隣ではレトロなかき氷器で作るかき氷、曇りとはいえ暑い日中の公園ではオアシスのような存在です。冷たい氷ですが、作っている方は汗だくでした。



そしてお祭りといえば焼きそば！焼きそばの野菜は前日より自治会の方達が切って用意してくださったとのこと。美味しさの秘訣はそんなところにもあるんですね。

このお祭りには、地域の「なんがい児童館」もヨーヨー釣りとおポップコーンのお店を出してくれていました。いつもの馴染みの児童館の先生達がお店をやっているのも、子ども達は嬉しそう。



ポップコーンがはじける場面をみんなで見つつ、出来立てのアツアツをみんなでほおばりました。

お腹もいっぱいになったところで「子ども神輿」の時間です。

このお神輿、年期が入っているなと思ったのですが、なんと50年以上の歴史があるそうです。自治会の方が「自分が子どもの時に、このお神輿を担いだんだよ」と教えてくれました。お神輿を見る目がとっても優しく印象的でした。



「お神輿、かつぐよ～」と呼びかけると子ども達が集まってきます。

初めは恥ずかしそうにしている子ども達も、大人達の楽しそうな「わっしょい！わっしょい！」「声が小さいぞ～」等の掛け声で気分がのりのりになってきます。

わっしょい！



途中休憩を挟みながら地域内を練り歩きました。お神輿を担ぎ終わり、最後にお神輿にお礼をする姿を見ると、こうして地域の伝統がつながっていくんだなと感じました。

お神輿が終わると、待ちに待ったスイカ割です。



大きなスイカを目の前に、周りで「右、右」「もうちょっと前」などの掛け声をかけ、割れると「わ～！！」と歓声が上がります。割れたスイカは自治会の方が食べやすく切ってくれて、みんなで美味しくいただきました。

自治会の方達が中心になり、PTAや児童館と一緒に地域で子ども達を育てていく、本当に大切なことだと思います。

準備や当日の運営、とても大変だったと思いますが、子ども達はもちろん、やっている方達がとても楽しそうで、今回参加させていただいた私も楽しい時間を過ごさせていただきました。

きっと今日のことは子ども達の楽しい思い出として残ることと思います。

自治会、PTA、児童館の皆様、本当にお疲れ様でした。



自治会加入を希望される場合には、ご近所の自治会役員、会員の方にお尋ねいただくか、市役所市民生活課市民協働係までお問合せください。

電話 042-563-2111（内線1711）
ファックス 042-563-5931

※平成29年4月より課名が「地域振興課」へ変更となりました。